



## セブン-イレブンで全面採用 紙製通い箱を使った物流サービス「環境デリバリーパック」

●スターウェイ

スターウェイ（東京都港区／☎03-5408-131）はPOSレジスターの開発および供給メーカーである東芝テック（東京都品川区）と協力し、セブン&アイ・ホールディングス（東京都千代田区）傘下のセブン-イレブン・ジャパンに向け、環境配慮型梱包箱「イースターパック」を使用したPOSレジスターの配送サービスを実施した。このサービス導入によりPOSレジスター設置用梱包材の廃棄ゼロを実現するとともに、二酸化炭素排出量を30.46トン削減した（スターウェイ試算）。これは東京・大阪間を自家用車で105往復した際に発生する二酸化炭素に相当するという。



●商品保護性に優れた「イースターパック」

セブン-イレブン・ジャパンは、第6次総合情報システム導入に伴い、全店（約1万1700店）のPOSレジスター（約2万5000台）をセブン&アイHLDGS.独自の電子マネー「nanaco（ナナコ）」および、他の電子マネーにも対応できるマルチリーダーライター搭載のタイプに全機を交換。POSレジスターの配送で環境対策を実施するのはCVS業界初の取組み。

スターウェイでは、紙製リターナブルコンテナ「イースターパック」を利用した梱包・物流サービス「環境デリバリーパック」を提供することで、梱包材の廃棄ゼロに貢献した。イースターパックは、100%古紙圧縮積層構造紙「パスコ」（北越製紙）製のコンテナ内部に特殊ウレタンフィルムを装着した構造。「パスコ」は一般段ボール箱に比べ板紙密度1.0以上、剥離強度及び剛度が5倍で、撥水性・耐水性に優れ、リターナブル適性が高い。内容品はウレタンフィルムでサンドイッチされた宙吊り状態で固定されるため、輸送中の衝撃や振動の影響を受けず商品保護性に優れる。

環境デリバリーパックは、イースターパックを利用し、商品の引き取りから梱包、輸送、空き箱の回収までをパッケージにした物流サービス。経済産業省が支援している環境配慮型サービス事業「グリーン・サービサイジング事業」の平成18年度モデル事業として認定を受けている。昨年はエコプロダクツ大賞エコサービス部門で「経済産業大臣賞」を受賞するなど、同社のビジネスモデルは高く評価されている。C&B